

新城小学校PTAの 3CAN活動

『できる時に、できる事を、できる範囲で』



任意加入体制に伴う運営目標



適正化

- ◆完全任意加入
- ◆PTA会費利用の見直し
- ◆活動に沿った会則の変更

活性化

- ◆1児童につき1回委員会参加を廃止
- ◆委員会⇒ボランティア
 - ・活動を細分化
 - ・多くの保護者に参加を募る
- ◆ITツールの活用



適正化でのメリット・デメリット



メリット

- ◆保護者は加入・非加入を自由に選択
- ◆会費の見直し、費用削減
 - ⇒ 会費の値下げに成功
- ◆会則変更
 - ⇒ 活動とのズレが生じない



デメリット

- ◆非会員率が高い（加入率9割）
 - ⇒ Why?
 - 説明が非会員を保護するようにとられ、差別化が表せなかった
 - 任意加入内容の説明不足
(活動に参加できない/委員経験済み=非加入)

活性化での**メリット**



◆ ボランティアにし活動を**細分化**

- ⇒ 活動内容が伝えやすくなった
- ⇒ 活動期間の短縮
- ⇒ 複数の活動に参加できる

◆ 参加者の意見に早く対応できる

◆ PTAの**HPからの情報発信**

◆ Googleフォーム活用

- ⇒ **集計が簡単**になる

◆ **発信手段が広がる**

- ⇒ より多くの保護者に情報が伝わる

◆ オンライン講習会開催可能

◆ **ペーパーレス化**

活性化でのデメリット

◆ ボランティア参加者が少ない

⇒ 参加者が集まらなければ活動の縮小、中止

◆ お知らせの配布方法が学校（紙面）と異なる

◆ IT利用の不慣れ

⇒ 閲覧・返答率の伸び悩み / 周知が足りない



今後の課題

- ◆ 非会員数が多い
- ◆ ボランティア参加者が少ない
- ◆ P T A への関心度を上げる



今後の取り組み



- ◆任意加入継続時の意思確認方法を変更 ⇒ 全会員の加入継続に成功
- ◆非加入者への再加入検討のお願いを一新して見やすく ⇒ 数名再加入
- ◆HPを活用しボランティア活動内容の画像を載せ、わかりやすく説明する
- ◆子ども向けのショーとイベントを開催
- ◆イベントの延期 ⇒ 6年生への代替え企画として、卒業式にバルーンでのフォトスポット等を提供
- ◆PTA運営だよりをアプリで配信スタート
- ◆PTAのロゴやキャラクターを子ども達から募集し、HPに掲載する
- ◆子ども達に保護者の仕事、経験を披露し、キャリア教育に協力
- ◆保護者から学区内ハザード情報を集め、警察に報告、対応依頼

このような取り組みをしながら

少しずつでも

学校と保護者、地域の皆様の

ご理解とご協力をいただき

子ども達の健やかな成長を見守れるよう

進めてまいりたいと思います

新城小学校PTA

